

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています



今月の色：青い海

2020年
8月1日発行
No.482

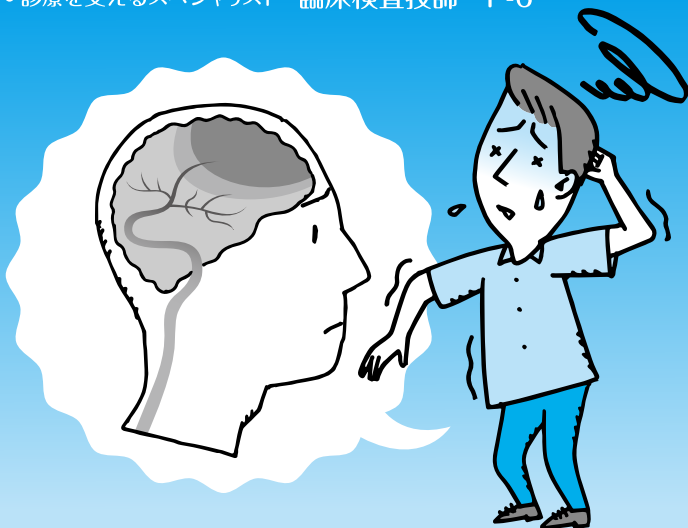
August

8

特集

奇異性脳塞栓と 卵円孔開存症 (PFO) P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 小児循環器科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト 臨床検査技師 P-6



病院理念 私たちは利用して下さる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



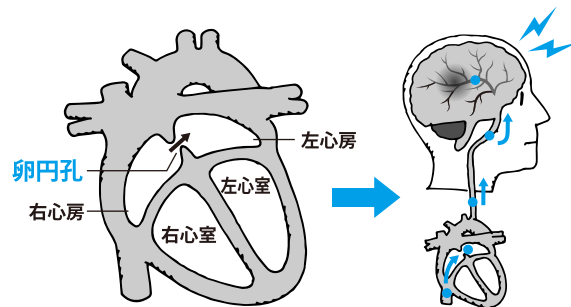
社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

奇異性脳塞栓と 卵円孔開存症 (PFO)

・卵円孔開存症とは

卵円孔は右心房と左心房の壁(心房中隔)に開いている孔(穴)です。胎児の時はだれもがもっており、生後自然に閉じていきますが、閉じずに残った状態を卵円孔開存症といい、成人の約25%に見られます。通常は無症状で治療の必要はありません。しかし一部の人で咳や排便などで静脈圧が上昇した時に卵円孔を介して右心房から左心房に血液が流れ込むことがあります。この時、静脈にできた血栓と一緒に卵円孔を通過し脳に達すると奇異性脳塞栓などを引き起こします。



・新しい低侵襲治療※

奇異性脳塞栓は比較的若い人に多い特徴があります。従来から再発予防のために薬剤治療や、卵円孔を閉じる心臓手術が行われてきましたが、再発率が高いことと、からだにかかる負担が大きいことが問題でした。

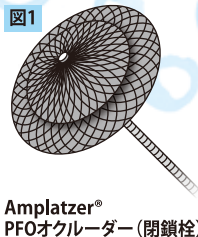
※低侵襲治療…患者さんのからだへの負担が少なく、回復も早い治療

・奇異性脳塞栓とは

脳の血管が細くなったり、詰まることで脳の神経細胞に障害をきたす脳梗塞という病気があります。脳の血管が詰まると数時間以内に神経細胞が壊死してしまい、再生も難しいことから麻痺などの重大な後遺症が残ってしまうこともあります。脳梗塞の原因には動脈硬化や不整脈が知られていますが、それ以外の原因の一つに「奇異性脳塞栓」があります。

奇異性脳塞栓は先天的に心臓に穴が開いていたりと、肺の動静脈奇形を持つ人で、足などの静脈にできた血栓が動脈系に流れ込み、脳血管に詰まる病気です。成人の奇異性脳塞栓では「卵円孔開存症(PFO)」が一番多い原因です。

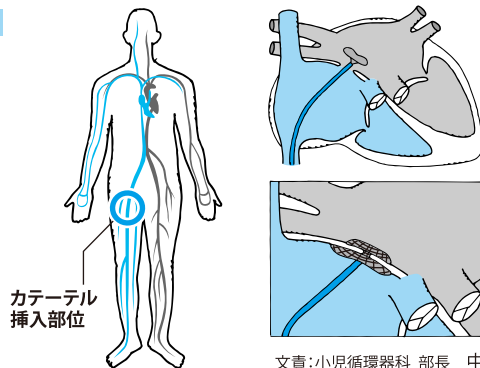
2019年12月から新しい治療として、閉鎖栓を用いたカテーテル治療が認可されました。閉鎖栓はニッケルチタンの合金で編まれた2枚の笠がつながったような構造をしています。図1 引き延ばした状態でカテーテ



ルに挿入し、卵円孔を両側から挟んで閉鎖します。図2 カテーテルは足の付け根の静脈から入れていくので、心臓手術と比べ胸に傷が残らず、低侵襲なので短期間で退院できます。また薬剤治療単独よりも予防効果が高いことが証明されています。

当院も2020年2月に閉鎖栓を用いたカテーテル治療の実施施設に認定されました。脳神経外科、脳卒中科、循環器科、小児循環器科で連携して立ち上げた「ブレインハートチーム」が、最適な医療を提供いたします。

図2



文責：小児循環器科 部長 中島 八隅

さらに詳しい情報などを、YouTubeの「聖隷浜松病院チャンネル」「白いまど」で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

YouTube 聖隷浜松

検索



新しい生活様式

熱中症予防 × コロナ感染防止

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。



マスク着用時は

- 激しい運動は避けましょう
- のどが乾いていなくてもこまめに水分補給をしましょう



屋外で人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。



体温チェックなどご自身の体調管理はもちろん、家族や周囲の人たちの様子にも気を配るようにしましょう。

出典：厚生労働省HPより

新任 医師紹介

麻酔科
ナカハリ ヒロフミ
中張 裕史
日本大学
(2013年卒)
※7月着任



総合診療内科
イシセ コウコ
石瀬 裕子
佐賀大学
(2017年卒)
※7月着任



整形外科
カタヤマ ショウタ
片山 翔太
東京慈恵会医科大学
(2017年卒)
※7月着任



産婦人科
ゴウダ マユコ
合田 真優子
佐賀大学
(2017年卒)



《小児循環器科》



小児に限らない先天性心疾患の治療

小児循環器科は生まれつきの心臓病（先天性心疾患）や川崎病の後遺症、小児の不整脈など心臓病の診療を行っています。主に小児の方を対象していますが、先天性心疾患では小児に限らず胎児から成人に至るまで、幅広い年齢層の方を診療しています。

これまで先天性心疾患の治療は心臓手術が主でしたが、低侵襲のカテーテル治療が可能な症例が増え、当科でも積極的に導入しています。先天性心疾患は子どもの病気のように思われがちですが、実は成人になってから発見されることも多く、成人患者さんのカテーテル治療も積極的に行っています。卵円孔開存症の治療も導入し、さらに多くの先天性心疾患の患者さんに低侵襲のよりよい医療を提供していきます。

文責：小児循環器科 部長 中嶋 八隅(写真左端)



臨床検査技師

→ 心疾患治療を支えるスペシャリスト



心臓病の診療に不可欠な検査として、心臓カテーテル検査や心電図、心エコー（心臓超音波）検査があります。私たち臨床検査技師は“心電図の専門家”として、カテーテル治療中の心電図変化や血圧変化をモニタリングすることで、患者さんがより安全に治療を受けられるようサポートしています。

心エコー検査は、先天性の心臓形態異常（穴がある、弁の開きが悪い、血管が狭いなど）や心機能（心臓の動きや血液の流れ）を評価することで、治療方針や手術方法を決める重要な検査です。当院では主に臨床検査技師が心エコー検査を実施しています。中には複雑なものもあり、心臓の解剖や手術内容を十分理解していないと正しく評価ができないため、より正確な検査結果をご提供できるように小児循環器科や循環器科医師の指導のもと、日々研鑽を積んでいます。



文責：臨床検査部 石原 幹(写真左から2番目)、直田 健太郎



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ

紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,500円(税込)を別途ご負担いただいています。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ

予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話につながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

産科の受診をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、紹介状は不要です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ 産科外来(直通) ☎053-474-3067

(月～金曜 14:00～16:45/祝祭日を除く)

面会の方へ

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明